

複地区地域だより

2009年(平成21年)7月14日発行(年4回発行)

No.30

編集・発行

櫻町地域センター管理運営委員会 広報部

〒162-0042 新宿区早稲田町85

☎ 03-3202-8585

URL <http://www.2.odn.ne.jp/~hak91920/>

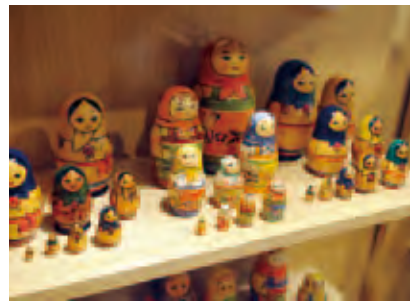
# ENOKI

えのき



夏休み  
ミュージアム  
に行こう!

- 東京おもちゃ美術館
- 消防博物館
- お札と切手の博物館



## 東京おもちゃ美術館

東京おもちゃ美術館は現在四谷ひろばとして利用されている、旧四谷第四小学校の校舎の中にあります。昭和のレトロな感じの10の教室が、そのままプレイルームや展示の部屋になっています。

木のおもちゃやゲームに触れて遊ぶことのできる部屋や、日本の懐かしいおもちゃなどの部屋があります。また、おもちゃを作って遊ぶ「おもちゃ工房」も毎日開かれています。大人と子どもと一緒に遊んで楽しむことができる美術館です。

●おもちゃのもり  
2万個の木のボールの中で遊べる「木の砂場」他。  
●ゲームのへや  
テーブルサッカーやパズルゲームなどのアナログゲームが大集合

- 開館時間 午前10時～午後4時
- 休館日 木曜日
- 入館料 とも5000円(3歳～小学生) おとな7000円(中学生以上) おとなごとともペア券10000円
- 新宿区四谷4・20四谷ひろば内  
Tel 5367・9601

URL <http://goodtoy.org/ttm/>

## 消防博物館

夏休みのイベント (参加費無料)

●特別展「火災調査を学ぼう」  
「君も主任調査員!めざせ主任調査員!」  
日時 7月18日(土)～9月6日(日)  
場所 6F展示室 映像室

\*火災の原因などを調査する主任調査員にスポットをあて、調査の歴史・仕事・火災原因などをクイズ形式にして、体験しながら学びます。  
●乗車撮影会(ベンツ・メッツ梯子自動車)  
日時 7月20日(月・海の日)  
午前10時～11時30分  
午後1時30分～3時30分

●開館時間 午前9時30分～午後5時  
●休館日 月曜日(国民の祝日にあたる場合は翌日)  
●入館無料  
●新宿区四谷3・10 Tel 3353・9119

URL <http://www.tfd.metro.tokyo.jp/ts/museum.html>

## お札と切手の博物館

夏休み・体験コーナー (参加費無料)

●ねんどで打刻体験：とんかちで古代製造法  
●天秤ばかりで両替体験：江戸時代の両替商  
●千両箱の重さ体験 ●クイズスタンプラリー  
●手すき体験：すかし入りはがきを作ろう!

●夏休みデザイン教室：お札デザイナーが教えます。  
日時 7月29日(水)31日(金)  
8月4日(火)6日(木)18日(火)  
午前11時～12時 午後1時30分～2時30分  
午後3時～4時

●開館時間 午前9時30分～午後4時30分  
●休館日 月曜日 ●入館無料  
●新宿区市谷本村町9・5 Tel 3268・3271

URL <http://www.npb.go.jp/ja/museum/>

アトム通貨を  
もらって使おう!



© TEZUKA PRODUCTIONS

2009 4/7～12/31

早稲田・高田馬場地域には、アトム通貨の加盟店がたくさんあります。それぞれの加盟店では、「環境保全」「国際協力」「地域活性化」などに貢献する様々なプロジェクトを行っています。

また、同様の主旨で、NPOをはじめ、町内会やボランティアサークルなどの地域の団体が実施するプロジェクトや、アトム通貨実行委員会が主催(協力)するイベントがあります。これらのイベントやプロジェクトに参加することで、アトム通貨を入手できます。

アトム通貨流通期間中、アトム通貨加盟店で1馬力1円として使用できます。また、アトム通貨で受けられる独自のサービスを実施している加盟店もあります。

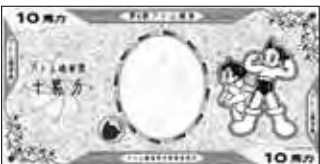
### 加盟店のマーク

青



1馬力=1円  
10馬力・50馬力・100馬力の3種類の通貨があります

赤



平成20年度  
PTA広報紙コンクール  
小P連会長賞 受賞

## 江戸川小学校 広報紙「こかげ」

最初は広報紙をどのように作ったら良いか戸惑っていましたが、刊行される度に自分たちの広報紙にワクワクしていききました。「みんなが読みたくなる、読みやすい広報紙」を目標に私たちが知りたい事、面白そうな事を子どもたちや先生方に聞いてテーマを見つけていきました。

適正配置問題では、みんなは学校の事をどのように考えているかアンケートなども取り、改めてみんなが学校を大好きな事、大切に思っている事を知る事ができました。在校生の子どもたち、そして卒業生のために江戸川小の素晴らしさをたくさん伝えていく事、たとえ人数は少なくともみんな伸び伸びと育っている事を、近くの方たちにも知ってもらえたらとの思いでした。

取材をしながら、良い学校というのは先生だけが作るものではなく、先生と保護者と地域の人たちが一体となって作り上げられるもので、そこが公立小学校の素晴らしさだと感じる事ができました。近くの学校に通う事は地域の繋がりを深くし、周りの方たちから守っていただけの事は子どもたちの安全にも繋がります。地域の交流を通して色々な人たちが

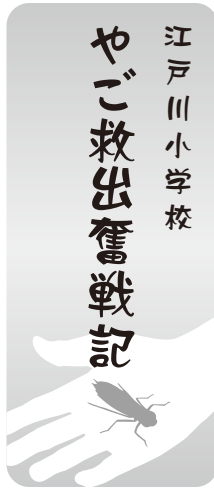
との出逢いは本当に幸せと感じる事ができました。

また同じコンクールで、優秀賞を牛込仲之小学校が受賞いたしました。榎地区で二校が受賞できたのは、とても嬉しい事です。

「えのき」でもたくさんの記事を載せていただき、ありがとうございました。これからも皆さんに江戸川小学校を色々な形で紹介できたらと思いますので皆さんもぜひ学校にいらしていただければと思います。

### 江戸川小学校

### やご救出奮戦記



6月、雨上がりのプールに子どもたちの歓声が響きます。歓声の主は三年生。

プールの底の泥の中から、やごを救出するのが任務です。水が抜かれたプールはまるでアイススケート場。裸足でスライスイ、つるん、ドシン！みんな泥だらけで大笑い。

最初はやごに触れなかった子も、友だちに励まされて無事救出に成功。3日後、教室ではペットボトルの中に元気なやごの姿が見られました。クラスの昆虫博士によると、やごはえさを食べるとき、下あごのびるのだそうです。博士はピヨーンと引く張って見せてくれました。九人の三年生と二人の先生、リポーターに救出されたやごたちが、数か月後、元気なトンボになることを祈っています。



わくわく何でも体験

牛だあ！

牛だあ！



## 牧場へ行こう！

5月10日(日)母の日。空は快晴、牧場日和。小学3・4年生40名が埼玉県上尾市の榎本牧場で搾乳・ブラッシング・哺乳・給餌・バター作り等の酪農体験をしました。

牛は毛並みがなめらかで温かく、触るととっても気持ちがいい。乾燥したフワフワの牧草をおいしそうにたくさん食べます。舌はザラザラ、口の中は唾液でネバネバ。牛は上の前歯がないって知っていますか？

母牛の大きなお乳をギョと搾るとミルクが勢いよく出ます。子牛は大きな哺乳瓶で大量のミルクを飲みます。牛の体に触れ、口の中に手を入れてすべて自分たちで確かめました。

最後に牛乳を振り続けること15分、おいしいバターも作りました。一人前の酪農家になったかのような気分でした。

榎本牧場は新宿からは近く、予約をすればどなたでも酪農体験ができます。牛さんのことをたくさん教えてくれます。他の動物と触れ合うこともできます。是非、ご家族で酪農体験をしてみませんか。

# 榎地区 青少年育成委員会

- **カレーライスを楽しむ会**  
日 時 7月18日(土)午前11時30分～  
場 所 牛込第二中学校
- **親子手作り教室**  
日 時 8月6日(木)午後1時～3時  
場 所 榎町地域センター4F多目的ホール  
参加費 200円  
問合せ 中嶋 Tel.3269-6030  
何を作るかはお楽しみに!
- **牛込オバケえんにち**  
日 時 8月23日(日)  
午前10時～午後1時  
場 所 牛込第二中学校(うわばき持参)  
今年はどんなオバケができるかな?  
家族みんなで来てくださーい!
- **親子映画会**  
日 時 8月29日(土)  
午後5時30分～7時30分  
場 所 榎町地域センター4F多目的ホール  
参加費 無料  
～ホートン～命の尊さを知る、アメリカで話題になったアニメ映画を上映します。

# 榎ふれあいデー

- 8月2日(日) 笹舟を作って浮かべよう!  
水鉄砲・スライム作り・絞り染め
  - 9月6日(日) おみこしを作ってかつごう!  
風車作り・しゃぼん玉
  - 10月4日(日) クラフト・お絵かき  
フリーマーケット内(12:00～)
- \*8/2・9/6は午後1時～ \*場所はいずれも早大通り

# 2009 地球感謝祭

9/23 祝

日 時 9月23日(祝) 午前10時～午後4時  
場 所 早稲田大学 大隈講堂 他

- 環境コーナー ● キッズコーナー
- まちコミュニティ ● 防災コーナー
- まちの文化祭 ● 模擬店 ● ステージ

主 催 早稲田大学周辺商店連合会  
早稲田大学地球感謝祭実行委員会

# 鶴巻町フェスティバル

日 時 10月4日(日)12時～午後5時  
場 所 早大通り(鶴巻町・外苑東通りまで)

\*もったいない広場に出店を希望する方は、9月初旬に町会等の掲示板に掲載されるポスターをご覧ください。

主 催 鶴巻町フェスティバル実行委員会

# 夏休み 秋のイベント

# 盆踊りとお祭

\*催しの日時、場所などは変更になる場合があります。

Map showing various events across the Enoki area, including festivals, fire drills, and sports events. Key locations include Enoki Shrine, Katsuragi Shrine, and several schools and community centers.

## 早起きして 家族みんなで、ラジオ体操に参加しよう!

①穴八幡宮	7月21日(火)～8月5日(水)	馬場下町会 牛込高田町町会
②鶴巻小学校	7月21日(火)～8月3日(月)	鶴巻北町会
③山吹町311	7月21日(火)～7月30日(木)	東山吹町会
④鶴巻南公園	7月21日(火)～8月1日(土)	鶴巻西町会・鶴巻南町会 早稲田町町会
⑤山吹高校前	7月21日(火)～8月9日(日)	山吹町会
⑥元赤城神社	7月21日(火)～8月3日(月)	鶴巻東町会
⑦榎町公園	7月22日(水)～8月4日(火)	榎町・東榎町・中里町 天神町・天神東町
⑧牛込弁天公園	7月21日(火)～8月10日(月)	牛込弁天町町会
⑨江戸川小学校	7月22日(水)～8月5日(水)	築地町町会・水道町町会 改代町町会
⑩牛込第二中学校	7月21日(火)～8月3日(月)	喜久井町町会 早稲田南町町会
⑪天祖神社境内	7月18日(土)～8月8日(土)	原町一丁目町会
⑫牛込仲之小学校	7月21日(火)～8月10日(月)	薬王寺町会
⑬成城学校	7月19日(日)～8月2日(日)	原町二・三丁目町会

# えのき結 フェスタ2009

盆踊り・模擬店・交歓の広場

日 時 7月18日(土)・19日(日)  
午後6時～9時  
場 所 早稲田通り・榎町公園  
(矢来おしゃかさま付近)

- 盆踊り、阿波踊り
- 火災けむり体験
- 各町会の模擬店
- 交歓の広場、他

\*阿波踊り・火災けむり体験は18日(土)に行います。雨天の場合は19日(日)。

福祉・防災・環境コーナー・体験発表

楽しいイベントがいっぱい!  
榎町地域センターに集まろう!

日 時 7月19日(日)  
午前10時～午後4時  
場 所 榎町地域センター3階と4階ホール

- 東京体操披露、合唱発表
- 環境、安全、防災などアイデア他、パネル展示
- 認知症サポート講座、お口元気講座
- シニア体験
- ゲーム・クイズ、創作クラフト(エコあそび)
- エコ自慢ポイント  
(ペットボトルのキャップをお持ちください)
- 喫茶・カレーライスコーナー

主 管 「えのき結 フェスタ」運営委員会  
「えのき結 フェスタ」実行委員会  
主 催 榎町特別出張所地区町会連合会  
問合せ 榎町特別出張所 Tel.3202-2461

# スポーツ交流会

卓球を楽しもう! 初心者の方も気軽にご参加ください。申込みは必要ありません。

- 8月2日(日) 午前10時～12時
- 9月6日(日) 午前10時～12時
- 10月4日(日) 午前10時～12時

会場はいずれも鶴巻小学校・体育館です。  
参加費 100円(保険代含む)当日徴収。  
主 催 牛込第二中学校区スポーツ文化協議会

# 早稲田南町児童館・地域交流館

- 9月27日(日)午後1時～3時  
長生き体操
- 10月4日(日)午後1時～4時  
輪投げ大会
- 11月15日(日)午前11時～午後4時  
将棋大会
- 11月/日にち未定(日)午後2時～3時  
ゴスペル「歌ってリズム」

# 改代町



## ●改代町の成り立ちと歴史

東京の全ての町の名前には、その町特有の由来があります。

幸い改代町の歴史については、今は鬼籍にお入りになっている元改代町在住の伏見弘氏の『牛込改代町とその周辺』というA5判五〇〇ページにも及ぶ大著作があり、古文書などからもうかがい知ることができですが、克明に説明するには紙面にも限りがあるため、著者には申し訳ないことながら分かりやすく短縮させて貰うことにしました。

## ●改代町の始まり

天正十八（一五八〇）年、家康が入府のころ江戸城周辺の民家は百戸ばかりで、日比谷辺りは入江であったそうです。家康の家臣団や諸国からの町人移入により、城下町として急激な発展を遂げながら変貌を続け、江戸は三代将軍家光の時代（寛永期）にほぼ完成し、以後は周辺部へと発展していきます。

牛込地域は、江戸城西北の守りのため、武家屋敷や下級武士団の大縄地が広大に設けられ、これら武士たちの生活必需品を供給するための商業地が必然的に求められ、武家地の中に町人の町が点在するようになっていきます。ここで文中にある大縄地について説明しておきたいと思います。

大縄地とは「下級武士の宅地は職務上で同じ組に属するものがまとまって屋敷地を与えられたが、これは土地を一括することから大縄地・大縄屋敷といわれた」そうです。現代でいう戸建て官舎の団地とでもいえば良いのでしょうか。

このような歴史背景のなか、改代町が成立していきます。

二代将軍秀忠のとき、朝鮮よりの使節が来朝し（総勢四〇〇人）、饗応に用いる、彼らが最も好む雉子を集め飼育する鳥小屋を建設するため、雉子橋（千代田区周辺に住んでいた農・漁民を牛込御徒町（現新宿区北町・仲町・南町・弘方町あたり）に移住させ、急ぎ、平川川口の西に鳥小屋を作りました。江戸内堀内の農漁民が、一夜のうちに強制移転させられた先が牛込台地にあった牛込御徒町で、これが牛込替代町の始めです。しかしここ（現在の牛込筆筒地域センターの前側）は、生産に適した土地ではなく、すでに大縄地であったため、牛込村内であった現在のところへ移転し、台地下の沼地を埋め立て農業を営んだようです。雉子橋辺りから移住させられ、替地を与えられたので、

始めは牛込築地替代町と呼ばれたようです。

この時期は寛永十（一六三三）年前後と推定されます。その後、承応二（一六五四）年、武家地を造成するために蛇行する江戸川（神田川）を真っ直ぐに改修し、周辺の田圃や湿地を埋め立てる大工事が始められます（特に石切橋から大曲の間が蛇行が甚だしい）。

隣町の水道町は、この時に府内居住の町人三十四人に埋立造成を請け負わせ、居住地となっていくます。

改代町は独自に「村では経済的余裕がないので妻子たちに少しずつ塵芥（しちりあくた）を捨てさせて埋め立てをしたい」と、寺社奉行に願い出て許され、徐々に町屋を形成していきます。

その後、新地奉行（造成地を管理する奉行）から問い合わせがあったが、成立の事情を説明したところ、自力による造成地のため年貢はそのまま免除されました。その後、寛文十二（一六七三）年、代官所支配となり、あらたに年貢を納めるようになりました。替が改になった時期や理由については詳らかではないが、代官所では文政十年の時点では「改代町」と書き、牛込は付けていません。

以上のような経緯を経て改代町が成立したのですが、商業や地場産業には触れる紙面がありません。江戸中期・後期・明治・大正・昭和・平成と時代は変わっても、改代町は厳然と存在しています。

菅野 晃

## みどりのカーテンで地球温暖化防止を！

新宿区では新宿「みどりのカーテン」プロジェクトと銘打ち、建物の窓辺にみどりのカーテンを作ること薦めています。このプロジェクトは、地球温暖化防止の一助としてつる植物を植え、すだれの替わりに「みどりのカーテン」を作り、太陽光を遮り、同時に葉の蒸散作用によって周辺の気温を下げようというもので、作りやすく最も水の蒸散率の高いゴーヤの栽培を教えてくださいました。

このプロジェクトに応募すると、各出張所で懇切丁寧な説明会が行われ、初めて応募される方には、プランター、底に敷く石、培養土、肥料とゴーヤの苗一株、それにカーテンを作る網が支給され、初心者の方々にも至れり尽くせりのものです。

昨年応募して今年で二回目の方には、土を再生させる培養土と苗一株が支給されます。みどりのカーテンが完成する頃には収穫の楽しみが待っています。毎日新鮮なゴーヤが食卓を賑わせてくれます。昨年は二株で五十本収穫した人が最高で、一番目が四十本でした。



地域の史跡探訪⑦

# 幸國寺 (ユキクニジ)

牛込柳町から若松町に向かう大久保通りはかなり急な上り坂になっています。その右側(北側)30メートルほど離れて、ほぼ平行に一方通行の道路が走っています。この道は江戸時代からのものです。これに面して幸國寺があります。

田安家の門を移築したと伝える山門をくぐり、布引永代供養、鐘つき堂、浄行様を左に見て進むと本堂に至ります。

幸國寺は寛永七年に開山されました。当時は関ヶ原合戦より間もない頃で、不安定な時代だったため、心配された加藤清正公は「幸せな国を目ざす寺(幸國寺)」の創建を発願され、開基檀越(一番初めの檀家)になりました。開山は日蓮宗の僧侶、中明院日観上人によって行われました。開山以来今日までの間に、江戸時代の大火で二回、大東亜戦争の戦災で一回と、計三回寺院建造物は灰燼と化しました。江戸時代の幸國寺は「江戸十祖師除厄布引祖師」として職が立ち、安産の守りとして著名で多くの人が参詣しました。

## 幸國寺除厄布引祖師

文永年間疫病が流行した折、日蓮上人は御自身の木像を作らせ、その手にお題目を書いた白布をかけ、身代わりとして弟子に持たせ、海でこの白布を舟から引

かせご祈禱を勤めさせました。これによって疫病がごとく退散したので、人々はこのお像を小湊誕生寺におまつりしました。寛永七年幸國寺の開山に伴い、このお像は幸國寺に奉安され、その後「江戸十祖師(江戸の十の有名な日蓮上人)」のお一人として、人々に尊信されました。

## 新宿区緑の文化財 大銀杏

幸國寺墓苑の一角に東と西に分かれて樹齢五百年の大銀杏が二本そびえています。直径155センチ、幹の周囲は約5メートル、高さは約16メートルあり、区内最大で区指定天然記念物になっています。

この地が加藤清正公の下屋敷だったことから「清正公お手植えの大銀杏」と伝えられています。西側の大銀杏は、太平洋戦争で戦災に遭った折、北側からの炎に立ちふさがり、南側の屋敷への類焼を防ぐ大役を果たしました。



日蓮宗 正定山幸國寺  
新宿区原町2-20 Tel 3203-2268

## 地域センター登録団体の紹介①

# ハイハイラン



レッスン 毎週木曜日 午前10時~11時30分  
場所 地域センター軽音楽室  
会員募集 連絡先 吉田 Tel 3267-0589

今回はポップな音楽に合わせて、リズム感あふれるダンスを楽しんでいるグループを紹介します。  
ご指導して下さる望月一恵先生は、明るく笑顔の素敵な方で、日本エアロビクス協会認定のインストラクターです。  
エアロビフィットネスダンスは、最初に柔軟体操、次に軽快な曲に乗ってやさしいダンスに進み、最後にストレッチで筋肉をほぐして終わります。約一時間半、「健康な身体で、いつまでも若々しく」をモットーに和やかに楽しくやっています。お陰で日頃の疲れも癒され肩や腰の痛みが解消されます。年配者でもできるエアロビです。一緒に体を動かしてみませんか。  
吉田洋子

## 地域センターからのお知らせ

5月15日(金)に榎町地域センター管理運営委員会総会を開催いたしました。平成20年度の事業報告・決算報告・監査報告及び21年度の事業計画・収支予算が承認されました。

21年度から23年度の管理運営委員会の会長は岡戸和夫が就任いたします。

## 納涼カラオケ大会

日時 7月26日(日)  
午前10時~午後4時  
場所 榎町地域センター4階  
多目的ホール

\*参加募集は締め切りしました。皆様のご来場をお待ちしています。

## 事務補助員(パート勤務)募集

募集人員 若干名(6か月雇用)  
採用予定 平成21年9月1日より  
勤務内容 週3日程度(日・祝日勤務有)  
日勤・夜勤有

応募期間 平成21年7月31日まで  
応募方法 榎町地域センターで募集要項  
応募用紙を配布  
選考方法 書類選考・面接

\*詳細は榎町地域センター事務局へ

## 第7回 榎町地域センターまつり

日時 10月25日(日)  
午前10時~午後4時  
場所 榎町地域センター全館

**鶴巻ジャガーズ準優勝!!  
新宿区代表で都大会出場へ**

4月12日～5月6日に行われた新宿区小学生野球大会(主催(財)新宿区生涯学習財団)において、鶴巻ジャガーズが一部(6・5年)準優勝、二部(4年以下)3位の結果をおさめました。

その結果、一部が7月11日から行われている東京都知事杯争奪第32回「東京都学童軟式野球大会」に新宿区代表で出場することになりました。



**試合結果**

<b>一部</b>	1回戦 VS 南元町バッファローズ	16対0
	2回戦 VS 江戸川小野球教室	11対1
	3回戦 VS 新宿ドリーム	11対9
	準決勝 VS 西戸山パワーズ	6対4
	決勝 VS 淀四ライオンズ	0対6
<b>二部</b>	2回戦 VS 新宿ドリーム	9対0
	3回戦 VS 戸塚エコーチャイルド	10対5
	準決勝 VS 四谷フェニックス	2対8

**えのき文芸**

**俳句**

鳥影を包みて燃ゆる大夕焼

飯田もと子

ローレライの岩聳えたり朝曇

加藤理君

デザートも葛切りなりし京の膳

軽部とみ子

朝涼の草に自転車伏せてあり

川口あきを

駒草や尾根晴れてきて出会ひたる

小池よし枝

天災に伏せし万霊喪の五月

佐藤琴美

未央柳枝伸びやかに風に揺れ

菅原美智子

石塀に紫陽花一つのぞき居り

蜂谷謙一

初夏や一樹の蔭の一里塚

森ひろし

鈴蘭や歌声風に乗り易く

渡辺浪路

**～庭先に咲く夏の花～**



凌霄花(ノウゼンカズラ)

6月から9月頃が花期。中国原産で古くから薬として使われていた。ツル性の植物で、建物の塀や壁にからみつく。



槿(ムクゲ)

初夏から秋までの長期間に次から次へと涼やかで優しい大輪の一日花を咲かせる。

**川柳**

目を閉じて試し進むも三歩まで  
車椅子乗って押し手の心知る

池田洋灯

子育てのレシピアの世の母に聞く  
ハイという返事に惚れて妻にする

伊藤三十六

会えばまた説教垂れる親心

大菌ちゆん太

新型で感染研が大車輪

加藤枕流

荒波に揉まれて生きた過去偲ぶ  
ほどほどの酒で今宵も夢心地

小山一湖

給付金僕の分はと子がねだり

長井開南

七つ八つお手つきをして出た名前

早稲田半次郎

**広報部からのお知らせ**

「えのき文芸」に掲載する句を募集しています。

皆さんの身近にあることから「五・七・五」の句にしてみませんか。次号の俳句のお題は「秋」、川柳は『自由吟』です。

投稿ははがきかファックスに、俳句・川柳の別を明記の上、9月19日(土)までに榎町地域センター事務局までお送りください。

「家族の肖像」「技の伝承」の記事に登場していただける方、情報をお寄せください。

広報誌「えのき」に関するご意見やお問合せ、情報提供も榎町地域センター事務局へ

〒162・0042

新宿区早稲田町85

Tel 3202・8585

Fax 3202・2478